

第4回

西東京市男女平等参画推進フォーラム

人と違っていい 選んで生きる女も男も

2005.2/5SAT・6SUN 会場:西東京市民会館



講演会

『女(ひと)と男(ひと)との
もっといい関係』

講師 ^{しん} ^{すこ} 辛 淑玉さん
(株香科舎代表)

2/5(土) 14時～16時 定員 485人

2/5(土)

映画会

『クジラの島の少女』

自らの手で運命を切り開く!

10時30分～12時15分

定員 485人 (開場 10時)

展示コーナー

女性週間 ポスター展
婦人週間
団体活動の紹介

2/6(日) 分科会

▶『メディアにみる女性像』

講師: 諸橋 泰樹さん
(フェリス女学院大学教授)

10時～12時30分

▶『結婚が変わる 家族が変わる』

講師: 吉岡 睦子さん (弁護士)

13時30分～16時

◆入場無料 直接会場へ

◆保育有(6ヵ月以上の未就学児 定員20人)要予約

※詳細は市報1月1日号をご覧ください。

問合せ先 生活文化課男女平等推進係 ☎0424-50-0055

主 催 西東京市男女平等参画推進フォーラム実行委員会・西東京市

vol.10

2004年12月

エガール

企画・編集 エガール編集委員会

発行 西東京市市民生活部生活文化課
男女平等推進係

〒188-0011 東京都西東京市田無町4-15-11

西東京市民会館内

電話:0424-50-0055 FAX:0424-50-0050

編集委員/齋藤三枝子・篠宮みさ・清水君枝・松田比呂子

デザイン・印刷/(株)アトミ

○ご意見、ご感想をお寄せください。

BOOK 紹介

男女共同参画の時代

鹿嶋敬著/岩波書店/819円(税込み)

筆者は長年女性労働の現場を取材しているジャーナリスト。一見難解に見える男女共同参画社会基本法が、男性中心型社会を変えていく原動力になることを、分かりやすい言葉でレポートしている。

多くの誤解・偏見を超えて、誰もが自分らしく生きる道が見えてくる。



男の勘ちがい

斎藤学著/毎日新聞社/1,238円(税込み)

現代に生きる男たちの現状を精神科医として、同性として、多くの事例を基に分析して男らしさや男のプライドの本質に迫っている。「成熟した大人の男」とは何かを問う本書は、男を育てる役割と責任を担う親としても、必読の書。



ふいな一れ!! 痴呆老人介護奮闘記

長広洋子著/創美社/680円(税込み)

同居している義理の母親が呆けはじめた?! しかし夫は信じようとせず、誰にも助けてもらえない…。痴呆症に対する戸惑いや不安、悩みが、深い愛情に変わっていくまでを描いたコミック。



編集後記

●災害につぐ災害にみまわれた日本。被災し生きる星盤を失いながらも立ちあがる人々の強さ、命の尊さを、イラクの惨状と重ね合わせた日々だった。(齋藤三枝子)

●今回、インタビューではない記事をも初めて担当し、とてもいい勉強になりました。次号はどんな体験ができるのか、今からとても楽しみです。(篠宮みさ)

●介護サービスを利用しつつ、実母の在宅介護をしました。高齢の父が3年の間には家事をこなせるようになった。愛の力を感ずります。(清水君枝)

●介護って…?!と、実感がなかったが、よく考えてみれば年金と同様、逃げられない問題であることを感じた。(松田比呂子)